

女子の部

準決勝戦

ワイエスフード - 1 近大クラブ

(先鋒) 金田 志寿香 2 段	横四方固	瀬越 久光子 初段
(中堅) 北田 裕美子 3 段	引分	石森 敦子 2 段
(大将) 久保 美聡 初段	(指導 3) ⊖	野方 ゆかり 3 段

日本エースサポート A 3 - 0 道草道場

(先鋒) 武田 三友紀 2 段	上四方固	岡本 奈々恵 初段
(中堅) 石田 笑美子 3 段	横四方固	山本 美華 初段
(大将) 船越 亜美 3 段	縦四方固	比南原まい 2 段

決勝戦

三度目の優勝を狙うワイエスフードと今年こそ念願の初優勝と意気込む日本エースサポート A との決勝戦。

先鋒戦。共に左組みの両者の対戦は、ワイエスフード金田の開始早々の低い片襟の背負投を、日本エースサポート A の武田は潰し、素早く寝技に攻める。武田は金田を裏返すと見せて、金田の左腕を捉え巧みに腕挫十字固で極める。武田の開始 2 3 秒の一本勝で日本エースサポート A が幸先の良いスタートを切る。

中堅戦。共に右組み同士。互いに組み、ワイエスフード北田は背負投、支釣込足、内股、日本エースサポート A の石川は内股、体落、大内刈、背負い投と両者多彩な投げ技で攻め合う。終盤は石川の手数が勝ったが、北田も難なく受けて引分ける。

大将戦。日本エースサポート A の船越は、ワイエスフードの久保の優に倍を超える体格。圧倒された久保は守勢に回り、1分3秒、1分55秒と続けて指導

を受ける。そして終盤の2分40秒過ぎには、船越が後帯を取って久保を潰し寝技に移行。上になった船越は、伏せた久保を、身体を生かして巧みに裏返し縦四方固で押える。25秒経過した3分14秒に一本。

早々に試合の流れを決めたのは、先鋒戦における武田の開始早々の関節技の一本勝。その後も、日本エースサポートAがワイエスフードを終始優勢に試合を進め堂々の初優勝を飾る。

ワイエスフード 0 - 2 日本エースサポートA

(先鋒) 金田 志寿香 2段	腕挫十字固	武田 三友紀 2段
(中堅) 北田 裕美子 3段	引分	石田 笑美子 3段
(大将) 久保 美聡 初段	縦四方固	船越 亜美 3段